

秋の交流行事

今 回は、清水友愛の里で行なわれている秋の交流行事を紹介致します。

一つ目はライオンズクラブの方々と交流会の様子について紹介します。

ライオンズクラブとの交流

10月13日にライオンズクラブの皆さんのご招待で秋の味覚である、ぶどう・りんご・ブルーの果物狩りに参加させて頂きました。

当日は雲一つ無く、秋とは思えない程の暖かい日差しの中で果物狩りとなりました。日常の施設生活ではなかなか経験することの出来ない、とても良い経験であった様子で、参加した利用者からは「違う色のぶどうもなっている」、「ぶどうやりんごって、こうなってるんだ」、「初めて自分で獲って食べた」などと言い、とても楽しそうに



ライオンズクラブとの交流会

していました。

また、とても新鮮であったため、「いつも食べているのとは味が違って、甘くておいしい」、「とても大きいけど、あまくておいしいからいっぱい食べれちゃう」と、いつもと違う秋の味覚を口一杯にほうばりながら、思う存分に楽しむ事ができていた様子です。

予定の果物狩り以外にも、新鮮な鮭の三平汁をご用意して頂くなどの心遣い、また常日頃よりご理解とご支援に対してはと

ても感謝致しております。今後ともより一層のご支援、ご理解を頂ければありがたいと思います。秋の楽しい一時を一緒に過ごさせて頂きまして、誠にありがとうございました。

次に9月23日に行われた、清水地区の運動会にボランティアとして参加してくれた、虻田高校の生徒の感想です。

清水地区合同運動会に参加して

今 回この合同運動会に参加してみ、私は助け合うという事の大切さや、大変さを感じる事ができました。

ボランティアという形で運動会に参加しましたが、一緒に競技に参加させて頂いたり、補助として準備などを手伝ったりしていると、積極的に参加する姿や、すごく楽しんでいる様子を見ることができ、自分も楽しんで参加する事ができました。ま

た、職員の皆さんの優しさや、ハンディキャップを抱えた人たちの接し方などは、暖かく大変勉強になるものでした。

私は将来看護の仕事に就きたいと思っています。このような経験を生かし、自分の夢の実現に向けて頑張っていきたいです。

今後、このような行事がありましたら参加したいです。職員のみならずありがとうございます。

水戸 弘生

清 水地区合同運動会に参加して良かったと思います。最初は正直、ボランティアに参加してみないかと言われて面倒だ



清水運動会

と思いましたが、しかし、参加してみると、手伝うのに真剣に取

り組む事ができ、そう思う事はありませんでした。そして職場の人たちが親切だったので、上手く手伝うことができました。

運動会の競技にも少し参加をさせてもらいました。特にパン食い競争ではいくつかパンを頂く事ができました。綱引きでは自分たちが好きな競技だったので、思いきり楽しむ事ができました。

印象的だったのは「酔っ払ちゃた」と言う競技で、棒をつかみ額を棒の先にあてた状態でダグルと十回まわり、ゴールまで走ると言う物で、初めての体験でしたが楽しかったです。またこれに参加している人のパフォーマンスも楽しめました。

この体験が最初で最後かもしれないですが、本当に良い思い出が生まれました。

《寄付・寄贈品》

- ▽アオバ薬局▽清水自治会▽洞爺ライオンズクラブ▽幸村浩太郎(室蘭市)▽伊藤正一(札幌市)▽山崎とし子(札幌市)▽細江恭子(札幌市)▽木村裕幸(倶知安町)